

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-111	小学校	外国語	英語	第6学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
9	英語 603	Junior Sunshine 6		

1. 編修の基本方針

教育基本法、学校教育法の精神を教材の中で具体化するとともに、学習指導要領に示された目標と内容に沿って、外国語を使って豊かなコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を養うことを目指し、以下の3つの基本方針を設定しました。

① 意味のある、 生きたコミュニケーション	② 「読むこと」「書くこと」 の基礎を養う	③ 児童の日常生活に 密着した題材
-----------------------------	-----------------------------	-------------------------

①意味のある、生きたコミュニケーション

(1) 覚えるだけの英語学習とはならないようにしています。

本教科書は場面シラバスで構成されており、文法指導中心の教え方とはならないように配慮してあります。新出の英語表現は使う必然性を持たせ、児童がやりとりしたいと思える活動を通して無理なく身につけます。

(2) 協働的な活動を数多く設定しています。

ペアやグループで行う活動を数多く設定し、児童同士が教え合い学び合う中で生きたコミュニケーション活動が行えるよう配慮しています。

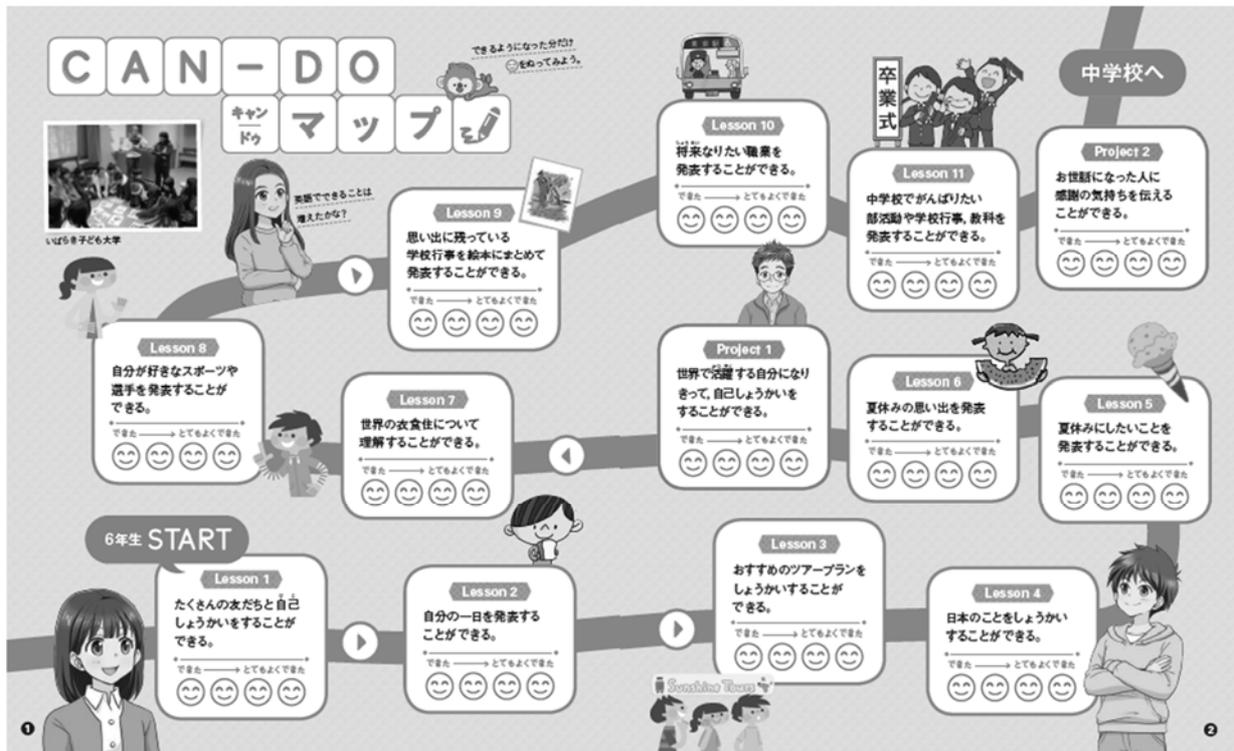


Lesson 4 Welcome to Japan.

ここではグループで英文を作成する活動をします。初めて学習する重要な英語表現も友だち同士で助け合って楽しく学習することができ、学級づくりにも役立ちます。

(3) 「CAN-DO マップ」で何ができるようになったかを一目で確認できるようにしています。

教科書冒頭には見開きで「CAN-DO マップ」を設け、学年のはじめに児童が各課でどのような活動に取り組み、どのような能力が身につけられるようになるのかを明示しています。



6年生 CAN-DO マップ

② 「読むこと」「書くこと」の基礎を養う

(1) 「文字に慣れよう」のコーナーで「読むこと」「書くこと」を系統的に学習します。

教科書後半には「文字に慣れよう」というコーナーを設けました。「音と文字の関係」や「アルファベット、文の書き方」などを段階的かつ系統的に学習することで、無理なく読み書きができるようになります。

(2) 通常課の中にも題材に深く関連した「読む」「書く」活動を設定しています。

通常課にもLet's Read and ThinkやLet's Read and Writeのコーナーを設けて、題材に深く関連した内容を「読み」「書き」できるようにしました。

I went to my grandmother's house.
I enjoyed swimming.
It was fun.

Lesson 6 My Summer Vacation

6年生では本課に深く関連した書く活動を増やしました。「文字に慣れよう」では読み書きの基礎を身につけ、本課では児童が書きたいと思うことを書くことができます。

③児童の日常生活に密着した題材

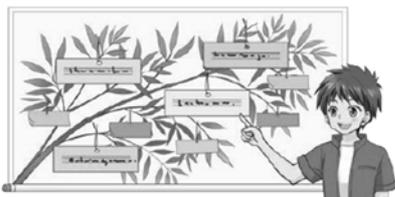
(1) 児童の学校生活に即した題材を配列しています。

題材の配列は児童の学校生活カレンダーに合うように組んでいます。児童の興味・関心に沿った学習を展開することができます。



① 好きな色の短冊に、夏休みにしたいことを書こう。✎ ㊦

② 短冊に書いたことを発表しよう。🗨️



Lesson 5 I want to see the Milky Way.

I want to という表現は7月に学習します。夏休みにしたいことと七夕を組み合わせ、夏休みにしたいことを短冊に書くという活動を設定しました。夏休み明けに学習するLesson 6ではこの課を受けて夏休みの思い出を扱います。児童の学校生活に密着した学習を進めることができます。

(2) 他教科に関連した活動を組み込んでいます。

他教科との横断的な学習ができる活動を設定しました。該当箇所には教科マークを置き、どの教科と関連しているのかが一目でわかるようにしています。



どの国の伝統衣装かを予想して、線で結ぼう。㊦ ←



社会科との関連を示しています。
このほかにも理科や図画工作などの教科との関連がある活動を用意しました。

2. 対照表		
図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所 (ページ番号)
全体	6年生では5年生同様身近な場面を扱うことから始め、徐々に世界各国の文化や人物を取り上げることで幅広い知識と教養を身につけられるようにしました。(第1号, 第5号)	全巻
Lesson 1 We are friends.	クラスの輪を広げるコミュニケーション活動を通して、友だち同士で協力する態度を育成します。(第3号)	p.4~p.5
Lesson 2 What time do you get up?	時刻の言い方を学習するとともに、世界の時差に気づくことで国際社会に目を向ける素地を養います。また、友だちと生活時間をたずね合う活動で自律的な生活を心がけることを目指します。(第2号, 第5号)	p.6~p.11 p.82~p.83

Lesson 3 Where do you want to go?	行きたい国を紹介し合う活動を通して、世界の文化や自然の知識を身につけます。また、おすすめの国を紹介することで国際社会に生きる自覚を養います。(第1号, 第4号, 第5号)	p.12~p.17 p.84~p.85
Lesson 4 Welcome to Japan.	日本の食文化, 名所, 自然, 祭りを英語で紹介する活動を通して、日本と郷土を愛する意識を育てるとともに、幅広い知識をつけられるようにしました。(第1号, 第4号, 第5号)	p.18~p.23 p.86~p.87
Lesson 5 I want to see the Milky Way.	夏の大三角や七夕の物語を英語で聞くことで幅広い教養を身につけ、自然, 日本の文化を大切にする意識を育てます。また、短冊に夏休みにしたいことを書くことで自立的に生活する意欲を育みます。(第1号, 第2号, 第4号, 第5号)	p.24~p.27 p.88~p.89
Lesson 6 My summer Vacation	夏休みにしたことを表現する言い方を学び、友だちが夏休みにしたことを紹介する活動を通して他人のことを尊重する意識を育てます。(第3号)	p.28~p.32 p.90~p.91
Project 1 世界で活躍する自分をしようかいしよう。	「20年後の同窓会」という場面で自分がついている職業や自分がいる国を想定して紹介することによって、なりたい職業への意識を高め、世界についての幅広い知識を得ることができます。(第1号, 第2号, 第5号)	p.33~p.39 p.92~p.93
Lesson 7 Watch the world.	世界の衣食住の文化を知ることによって、国際理解の幅広い知識を身につけることができます。(第1号, 第5号)	p.40~p.45
Lesson 8 What sports do you like?	スポーツの言い方や、何かに誘う言い方を学習し、友だちとやりとりをすることによって、他者を認め、協力する態度を養います。(第3号)	p.46~p.51 p.94~p.95
Lesson 9 My Favorite Memory	小学校生活を振り返り、「思い出絵本」にまとめる活動を通して、自分の思いを一つのものにまとめ、真理を追究する態度を養います。(第1号)	p.52~p.59 p.96~p.97
Lesson 10 I have a dream.	職業の言い方を身につけ、自分がなりたい職業を理由と共に言う活動を通じて、主体的に社会の形成に参画する意識を養い、勤労を重んずる態度を養います。(第2号, 第3号)	p.60~p.67 p.98~p.99
Lesson 11 Junior High School Life.	中学校生活で楽しみたいこと, 頑張りたいことを考えて発表することで、自律の精神を養い、主体的に社会の形成に参画することを目指します。(第2号, 第3号)	p.68~p.74 p.100~p.101
感謝の気持ちを伝えよう。	小学校生活でお世話になった人に感謝の手紙を書く活動を通して、豊かな道徳心を培い、他者を敬愛する精神を育てます。(第1号, 第3号)	p.75~p.79

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

本書は、上記の記載事項以外にも、教育基本法第5条及び学校教育法第21条に示されている、義務教育の目的や目標を達成できるように以下のような特色を設けました。

(1) 我が国と郷土を尊重するとともに、他国も尊重し、国際社会に寄与する意識を育てる構成

6年生になると、世界との関わりを意識することを全体のテーマとし、日本のことを英語で紹介する活動に取り組んだり、世界の衣食住の文化を知る活動を行ったりすることによって、国際社会の一員である意識の素地を育成します。

(2) 児童が自分の将来について考えることができる題材

6年生では「20年後の同窓会」である職業になりきって自己紹介をしたり、多彩な職業を知りながら自分がつきたい職業を英語で表明したりする活動を行います。自分がつきたい職業を考えて英語で表現することによって、将来児童たちが国際社会で活躍できるための能力の基礎を養うことができます。



↑
6年生Project 1 世界で活躍する自分を
しょうかいしよう。

→
6年生Lesson 10 I have a dream.
多彩な職業を示すことで、児童の興味・
関心を引き出します。



(3) すべての児童が学習しやすい紙面づくり

カラーユニバーサルデザイン、特別支援の観点でも十分な配慮をしてあります。識別しづらい色遣いは避けることや、文字の大きさを極力大きくする、児童の記入欄には罫線を用いるなど、すべての児童が無理なく学びやすい紙面づくりを目指しました。また、活動の並べ方にも配慮し、児童も教師も授業の流れが一目でわかるように配慮しました。

また、「文字に慣れよう」のコーナーでは、鉛筆で書きやすく消しゴムで消しやすい特別な用紙を使用することで学習が円滑に進むように配慮しました。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-111	小学校	外国語	英語	第6学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
9	英語 603	Junior Sunshine 6		

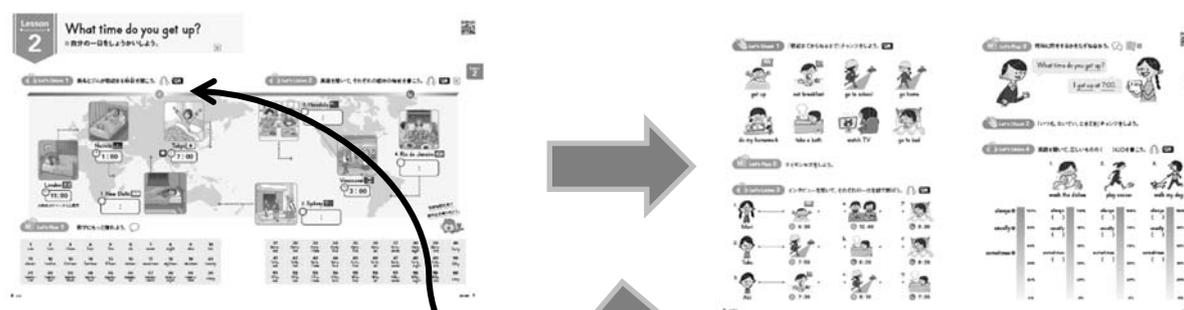
1. 編修上特に意を用いた点や特色

小学校学習指導要領 外国語 英語の目標を達成するために、以下のような特色を持たせました。

(1) 導入の Let's Listen から出口の Let's Try に向けた段階的でスパイラルなわかりやすい構成

すべての課の冒頭に、その課の出口を見通せるリスニング活動を置きました。また、課の出口である Let's Try に向けて、ターゲットになる英語表現を使った活動を段階的にくりかえし設定し、無理なく出口のアウトプット活動ができるように各課を構成しました。

また、1ページにつき配当時数を1時間とするページ構成を原則としました。指導者も学習者である児童もその課で、またその時間で何を学習するのかが一目でわかる紙面構成になっています。



Lesson 2 What time do you get up?

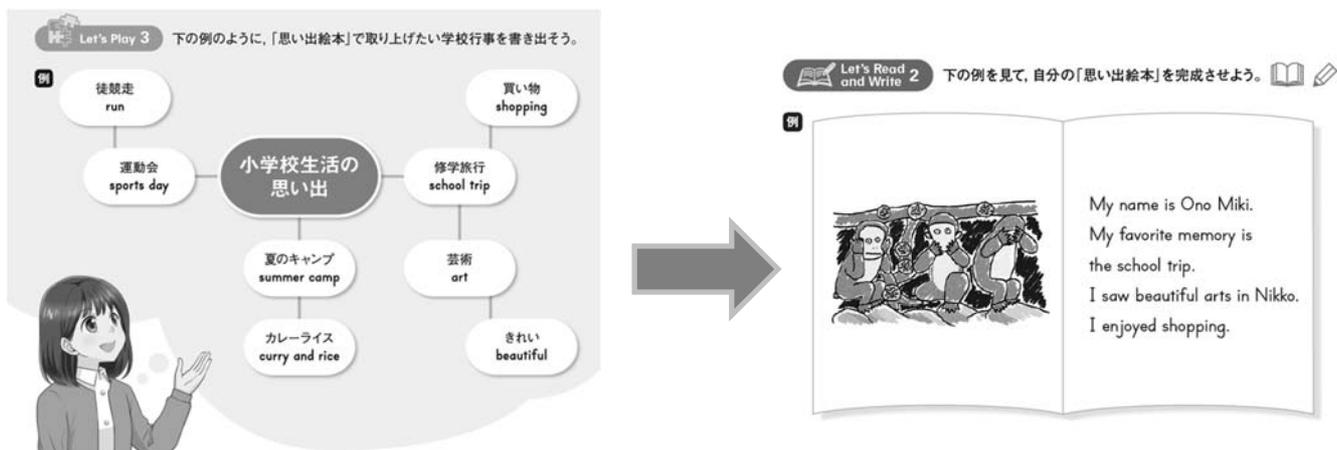
各課冒頭の見開きでは課の内容が一目でわかるようなイラストや写真を配置しました。

最初のLet's Listenでその課の出口をイメージできるリスニングをします。

課のゴールのLet's Tryではこれまでに学習してきたことを駆使して自己表現活動をします。

(2) 児童の思考力, 判断力, 表現力を高める工夫

各活動では児童の思考力, 判断力, 表現力を高める工夫を随所に凝らしています。各課で必ず友だち同士で話し合えるようにペアワークやグループワークを設けました。また, 自分の考えをまとめる際にマインドマップを作成して一つのものを作り上げるなど, 児童が主体的かつ自律的に, 英語を使って物事を考えられるようにしました。



Lesson 9 My Favorite Memory

マインドマップで「思い出絵本」に書く内容を構想し, 1つの成果物にまとめることで思考力, 判断力, 表現力を高めます。

(3) 小・中連携の強化

中学校に進学した際に, 英語学習でつまづかないような様々な工夫がしてあります。

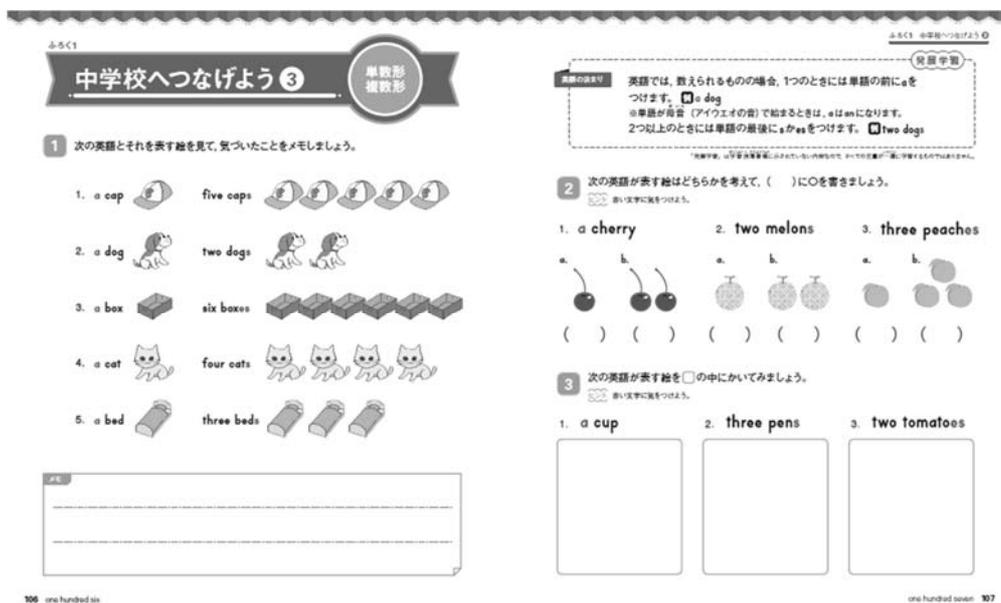
「読むこと」「書くこと」でつまづかないよう, 各学年に「文字に慣れよう」という特設コーナーを設けました。ここでは, 音と文字の関係や英語で書くときの基礎的なルールを段階的かつ系統的に, 本課と並行して丁寧に学習することができます。また, 基本的に1時間分を3項目に分けてありますので, 短時間学習にも適用できます。

文字に慣れよう

Lesson 2	単語のはじめの音を聞こう。.....	82
Lesson 3	国名を書こう。.....	84
Lesson 4	単語のはじめの音に注意して聞こう。.....	86
Lesson 5	文を読んで書こう。.....	88
Lesson 6	「夏休みの思い出」を読もう。.....	90
Project 1	英語の母音に注目しよう。.....	92
Lesson 8	好きなスポーツと国で文を作ろう。.....	94
Lesson 9	「大きなかぶ」を読もう。.....	96
Lesson 10	文の意味を考えよう。.....	98
Lesson 11	ポスターから情報を読み取ろう。.....	100

6年生「文字に慣れよう」目次

また、第6学年の巻末ふろくには「中学校へつなげよう」という特設コーナーを8ページにわたって展開しました。ここでは、英語を学習する際に特につまづきやすい「語順」「過去形」「単数形・複数形」「外来語」をテーマに設定し、中学校でどのような学習をするのかイメージを持てるようにしています。



ふろく「中学校へつなげよう③ 単数形・複数形」目次

(4) 児童が「読み」「書き」しやすい書体の開発・採用

英語の文字を初めて「読み」、「書く」ことに慣れ親しむことになるため、手書きの文字に近い書体を開発・採用しました。また、英語の4線の幅を4:5:4の間隔にすることで、児童が間違いやすく、書きづらい小文字をしっかりと丁寧に「読み」「書き」できるように配慮しました。また、基線(第3線)を太い青色で表示して色覚特性のある児童に配慮しました。

A B C D E F G H I J K L M

4線の幅は4:5:4とし、小文字を書きやすくしてあります。

N O P Q R S T U V W X Y Z

a b c d e f g h i j k l m

小文字の形は楕円を使うことで、手書き文字に近くしてあります。

n o p q r s t u v w x y z

(5) 自律的学習者を育てるふりかえり

各課の学習が終わるごとに必ず「ふりかえり」の欄を設けてあります。その課でどのようなことを学習し、身につけることができたのかをふりかえることができます。児童自身で学習をふりかえることにより、主体的、自律的に学習に取り組むことができます。

「ふりかえり」の欄はどの児童も短時間で記入することができるように、3つの観点に沿ってマークを塗る形式としました。また、巻頭の CAN-DO マップとも対応していますので、1年間を通して各課でどのようなことができるようになったのかをいつでも確認できるようにしています。

Lesson 1 We are friends. ふりかえり

(6) 学習を円滑に進めるふろく

巻末にはふろくとして8枚の「絵カード」、「ローマ字表」、「アルファベット」を掲載しました。様々な活動で「絵カード」を使用することで、身体を使いながら効果的に学習を進めることができます。また、開きやすい巻末に「ローマ字表」「アルファベット」を配置することで、児童が読み書きする際にすぐに参照できるように配慮しました。



ふろく6 絵カード



ふろく8 アルファベット

(7) 「特別の教科 道徳」との関連

「特別の教科 道徳」に示された、親切、友情、公平、伝統文化、国際理解などに資する題材、活動を全課にわたって意識して配置しました。

2. 対照表			
図書構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
Lesson 1 We are friends.	(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア, (3)①ア・イ・ウ, (3)②ア・イ, 3(2)ア・イ・ウ・エ・オ・カ	p.4~p.5	2

Lesson 2 What time do you get up?	(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・ウ・エ・オ, (3)②ア・イ, 3(2)ア・イ・ウ・エ・オ・カ	p.6~p.11 p.82~p.83	6
Lesson 3 Where do you want to go?	(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・ウ・エ・オ, (3)②ア・イ, 3(2)ア・イ・ウ・エ・オ・カ	p.12~p.17 p.84~p.85	6
Lesson 4 Welcome to Japan.	(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・ウ・エ・オ, (3)②ア・イ, 3(2)ア・イ・ウ・エ・オ・カ	p.18~p.23 p.86~p.87	6
Lesson 5 I want to see the Milky Way.	(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・エ・オ, (3)②ア・イ, 3(2)ア・イ・ウ・エ・オ・カ	p.24~p.27 p.88~p.89	4
Lesson 6 My summer Vacation	(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・ウ・エ・オ, (3)②ア・イ, 3(2)ア・イ・ウ・エ・オ・カ	p.28~p.32 p.90~p.91	4
Project 1 世界で活躍する自分をしょうかいしよう。	(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・ウ・エ・オ, (3)②ア・イ, 3(2)ア・イ・ウ・エ・オ・カ	p.33~p.39 p.92~p.93	6
Lesson 7 Watch the world.	(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ, (3)②ア・イ, 3(2)ア・イ・ウ・エ・オ・カ	p.40~p.45	4
Lesson 8 What sports do you like?	(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・ウ・エ・オ, (3)②ア・イ, 3(2)ア・イ・ウ・エ・オ・カ	p.46~p.51 p.94~p.95	6
Lesson 9 My Favorite Memory	(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・ウ・エ・オ, (3)②ア・イ, 3(2)ア・イ・ウ・エ・オ・カ	p.52~p.59 p.96~p.97	8
Lesson 10 I have a dream.	(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・ウ・エ・オ, (3)②ア・イ, 3(2)ア・イ・ウ・エ・オ・カ	p.60~p.67 p.98~p.99	8
Lesson 11 Junior High School Life	(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・ウ・エ・オ, (3)②ア・イ, 3(2)ア・イ・ウ・エ・オ・カ	p.68~p.74 p.100~p.101	6
Project 2 感謝の気持ちを伝えよう。	(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・ウ・エ・オ, (3)②ア・イ, 3(2)ア・イ・ウ・エ・オ・カ	p.75~p.79	4
		計	70